



平成27年11月11日

各位

上場会社名 東亜建設工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 松尾 正臣  
 (コード番号 1885)  
 問合せ先責任者 管理本部総務部長 緒方 健一  
 (TEL 03-6757-3821)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月15日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	200,000	5,000	4,600	2,200	10.52
今回修正予想(B)	205,000	10,000	9,200	5,600	26.79
増減額(B-A)	5,000	5,000	4,600	3,400	
増減率(%)	2.5	100.0	100.0	154.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	198,884	5,696	5,308	2,080	9.95

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	187,000	4,200	3,900	1,800	8.47
今回修正予想(B)	195,000	9,300	8,700	5,300	24.94
増減額(B-A)	8,000	5,100	4,800	3,500	
増減率(%)	4.3	121.4	123.1	194.4	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	186,785	4,852	4,547	1,651	7.77

修正の理由

#### (1) 個別業績予想

売上高は、主に第2四半期までの国内土木事業での受注が好調であったことに加え、期首手持工事の進捗が順調であることから前回発表予想を80億円上回る見込みです。営業利益は、主に完成工事高の増加と採算性の改善により、前回発表予想を51億円上回る見込みです。この影響により、経常利益及び当期純利益につきましても、それぞれ前回発表予想を上回る見込みです。

また、完成工事総利益率は9.3%(土木 9.8%、建築 7.9%)となる見込みです。(前回発表予想時の見通しは7.0%(土木 8.1%、建築 4.5%))。

#### (2) 連結業績予想

主に個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想についても修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年5月15日発表)	—	—	—	2.00	2.00
今回修正予想	—	—	—	3.00	3.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	—	—	2.00	2.00

修正の理由

当社の配当金につきましては、安定的な配当を継続することに重点をおきつつ、業績に応じた利益還元を行うこと、また内部留保金につきましては、今後の厳しい環境に立ち向かうべく経営基盤の強化を目的とした財務体質の改善に使用することを基本方針としております。

この度の業績予想の修正を踏まえ、平成28年3月期の期末配当予想を当初予想より1円増配の3円に修正することといたしました。

なお、本件は平成28年6月開催予定の第126回定時株主総会の決議をもって正式に決定し、実施する予定です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上